

自転車指導啓発重点路線（笠岡警察署）

令和5年7月

【重点路線】

主要地方道倉敷笠岡線
市役所東交差点～伏越1踏切

➤ 選定理由

- ・笠岡駅周辺は、学校や商店街、市役所があるため、通勤・通学、買い物での自転車利用者が多く、一時不停止や並進、ながら運転をする自転車が多い。
- ・道路が狭いため、歩行者と自転車が入り乱れて通行している状況がある。

警察では、自転車運転者の信号無視等に対し、指導警告を行うとともに、悪質・危険な交通違反に対しては検挙措置を講ずるなど、厳正に対処しています。



両路線でよく見られる自転車の違反形態

- 一時停止場所で一時停止をしない
- スマホなどのながら運転
- 歩道での並進



★ 自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！★

①ヘルメットを着用しましょう！

自転車乗車用ヘルメットの着用は努力義務です。

万が一の時に、命を守ってくれるのがヘルメットです。自転車に乗るときは、ヘルメットを忘れずに着用しましょう

②ながら運転は危険！

スマホを見ながらの運転は、片手運転になったり、周りの危険を発見することができなくなったりするため、重大な交通事故につながる危険な行為です。絶対にやめましょう！

③「止まれ」では確実に一時停止を！

一時停止場所や見通しの悪い交差点、踏切では必ず一時停止し、安全を確認しましょう！

【重点路線】

主要地方道倉敷長浜笠岡線 富岡交差点～小黒崎交差点

➤ 選定理由

- ・大型のスーパーや笠岡東中学校・笠岡工業高校の通学路となっており、通学する生徒や多くの自転車利用者が通行をしている。
- ・幹線道路であることから、交通量が多く、令和4年中には人身事故も発生している。